



短期 ( **短期 青年JV\_A** )

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2019 年 1 月 28 日

|                                     |  |   |  |   |                   |
|-------------------------------------|--|---|--|---|-------------------|
| 要請番号( <b>JA 306 - 18 - 4 - 01</b> ) |  | 区分<br>(長期のみ)  | 派遣希望<br>期間   | 派遣希望時期  |                   |
| 国名                                  | 職種<br>(コード C108 )  | <input type="radio"/> グループ型<br><input checked="" type="radio"/> 個別<br><input type="checkbox"/> 日系 | <input type="radio"/> 新規<br><input type="radio"/> 交替<br>代目   | 長期  | 短期                |
| <b>ボリビア</b>                         | <b>土壌肥料</b>  |   | <input type="radio"/> 2年<br><input type="radio"/> 1年<br><input checked="" type="radio"/> 6ヶ月   | /   | 2019年<br>7月<br>から |
| 配属                                  | 1) 受入省庁名<br>(日本語) <b>農村開発・土地省</b>  |   |  |   |                   |
| 属                                   | 2) 配属機関名<br>(日本語) <b>ボリビア総合農業試験場-CETABOL</b>   |   | <input type="checkbox"/> NGO<br><input checked="" type="checkbox"/> 日系社会   |   |                   |
| 機                                   | 3) 任地( <b>サンタクルス県オキナワ市</b> ) JICA事務所の所在地( <b>ラパス県ラパス市</b> )  |   | 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( <b>飛行機+車</b> で約 <b>4</b> 時間)  |   |                   |
| 関                                   | 4) 配属機関の規模・事業内容  |   |  |   |                   |
| 概                                   | 配属先はJICAの支援を受けたボリビア国農業試験場で、2010年から日系団体が運営を行っている。現在は物理化学分析ラボ部、農業部、畜産部、総務部の4部署及び職員23名を擁し、技術研究や実験室での各種分析・検査を行うことで土壌の持続的利用や病虫害対策、肉牛の品質向上など、国内農牧業の競争率と生産性向上を目的とした活動を行っている。運営移管後は、試験場で飼育した良質の肉牛の販売や種牛の貸付、人工授精用の精液採取サービス等を提供することで独立採算制を築き、農産物の圃場を保有して引き続き周辺営農者に資する調査、研究を行っている。2018年の年間予算は約92万米ドル。   |   |  |   |                   |
| 要                                   | 1) 要請理由・背景   |   |  |   |                   |
| 請                                   | 配属先はサンタクルス県の人口増加やインフラ整備を背景とした経済成長、また同県がボリビアにおける農業の主要地であることを背景として、農牧業の技術普及や研究機関として重要な役割を担うまでになった。現在は日系移住地農業の発展や周辺地域の農業技術発展のため、農業、土壌、作物(植物)、水、肥料、ミネラル塩等の分析を行っている。特に農業検査については、国家農牧衛生機構(SENASAG)の検査機関として認定されており、国内の約8割を受託している。しかしながら、現在農業検査に必要な機材(液クロマトグラフィー)を扱える技師は同機関に1名のみで、また経験や知識も十分な水準にないという課題を抱えている。そのため、2013年に購入した液クロマトグラフィーUFLCについては、現在未使用の状況である。こうした中、今般短期ボランティアによる助言や指導による検査技術力の向上に係る要請に至った。 |   |  |   |                   |
| 概                                   | 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)  |   |  |   |                   |
| 要                                   | 配属先カウンターパートと協働して、以下の活動を実施する。<br>1. 農業検査方法(機材使用状況)の分析及び評価。<br>2. 液クロマトグラフィーHPLCの使用法に係る助言、及び研修計画の立案と実施。<br>3. 液クロマトグラフィーUFLCの使用法に係る助言、及び使用開始。※現在未使用<br>4. (余力と経験に応じ)その他機材の使用に関する助言及び指導並びに研修会の実施。   |   |  |   |                   |
| 要                                   | 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等  |   |  |   |                   |
| 要                                   | 液クロマトグラフィーHPLC(SHIMADZU製)、液クロマトグラフィーUFLC(SIMADZU製-Nexera)、分光器、原子吸光度計、蒸留器、ダイジェスター(実験用圧力がま)、加熱器、乾燥機等   |   |  |   |                   |
| 要                                   | 4) 配属先同僚及び活動対象者  |   |  | 5) 活動使用言語   |                   |
| 要                                   | 配属先長 男性 40代 農芸化学学科卒 日系2世<br>カウンターパート1 女性 30代 実務経験5年 化学エンジニア(ガス・石油化学専門)<br>※農業、肥料、土壌検査を担当。(液クロ使用)<br>カウンターパート2 女性 30代 実務経験4年 化学エンジニア<br>※栄養、葉、ミネラル塩、水分析を担当。<br>職員23名  |   |  | ( 英語 )  |                   |
| 要                                   |  |   |  | 6) 生活使用言語   |                   |
| 要                                   |  |   |  | ( スペイン語 )   |                   |
| 要                                   |  |   |  | 7) 選考指定言語   |                   |
| 要                                   |  |   |  | 英語 (レベル: B)<br>又は<br>スペイン語 (レベル: C)   |                   |
| 資格条件等                               | ・ 免許/資格等 ( )<br>又は ( )<br>・ 性別 ( ) 備考:<br>・ 学歴 ( <b>修士</b> ) ( <b>化学</b> ) 備考: 同僚と同様の学歴<br>・ 経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>5年以上</b> ) 備考: 実験室技師への指導のため<br>・ <b>液クロマトグラフィーの使用経験</b>   |   |  | 任地での乗物利用の必要性  |                   |
| 資格条件等                               |  |   |  | <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車<br><input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車<br>単車: 青年のみ可 四輪車: SVのみ可 |                   |
| 資格条件等                               |  |   |  | 現職教員特別参加制度  |                   |
| 資格条件等                               |  |   |  | <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 <b>春募集時のみ適用</b><br><b>SVは通年対象外</b>   |                   |
| 地域概況                                | 気候(熱帯雨林気候) 気温( 15~35 °C位)  |   | 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )<br>水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) |   |                   |
| 地域概況                                | 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )   |   |  |   |                   |
| 特記事項                                | 活動使用言語は英語or西語が主となる。派遣希望時期は2019年7月下旬から6か月間。施設内の宿舎(アパート)を利用。   |   |  |   |                   |